

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ
問合せ窓口 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-16C-A141A/J	Rev.	第1版
題名	R8C/14,15,16,17 グループ CPU 書き換えモードの EW1 モードに関する使用上の注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	R8C/14,15,16,17 グループ	対象ロット等	関連資料	-	
		全ロット			

1. 注意事項

FMR01=1 (CPU 書き換えモード有効) かつ FMR11=1 (EW1 モード) かつ FMR40=0 (イレーズサスペンド機能禁止) で、消去中に割り込み要求が発生すると、CPU が正常に動作できない状態になります。

2. 原因

FMR01=1 (CPU 書き換えモード有効) かつ FMR11=1 (EW1 モード) かつ FMR40=0 (イレーズサスペンド機能禁止) で、消去中に割り込み要求が発生すると、CPU は ROM アドレスを固定したまま割り込み処理に移行することになりある特定の ROM アドレス以外は読み出すことができなくなるために暴走します。

3. ソフトウェア対策

ソフトウェア対策として、以下の3つの方法のいずれかを選択してください。

(1) 全てのマスクブル割り込みの優先レベルを“0”に設定して割り込みを禁止する。

I フラグによる割り込み禁止はソフトウェア対策にはならないのでご注意ください。

(2) FMR11=1 (EW1 モード) 使用時は、FMR40=1 (イレーズサスペンド機能許可) にする。

(3) EW0 モードを使用する。